

第 3 7 期 事 業 計 画

2021年4月1日から2022年3月31日まで

基 本 方 針

1. 徳島の抱える構造的課題、今後の成長期待分野に関する調査・研究活動の推進

アフターコロナの時代を見据え、中堅・中小企業におけるIT化やDXの推進、観光振興、大都市から地方への人の流れの促進などの取り組みについて、関係者と協働しながら具体的な成果を挙げていく。

中堅・中小企業におけるIT化やDXの推進については、阿波銀行等との連携を強化しながら、企業におけるDXの取り組み支援やテレワーク等ITの活用を通じた働き方改革、セミナー開催等を行っていく。観光分野においては、徳島を四国観光の玄関口にし、徳島に観光客を誘致するための取り組みを、引続き観光ビジネス推進会ワーキンググループ（観光・交通・行政関係者などで構成）で検討していく。大都市から地方への人の流れの促進については、四国の地銀4行の包括提携「四国アライアンス」における四経連等からの委託による「大都市から徳島へ人・企業の流れを増やしていくためには」の共同調査のほか、ワーケーションの動向調査、県内の若年者雇用の現状調査、県内就職率を高めるための小・中学生の郷土愛醸成に向けた調査、徳島でスタートアップ企業を増やすための調査、さらに中小企業への人材紹介の取り組みと課題についての調査を実施する。

また、中心市街地活性化および東新町商店街の地域活性化のためeスポーツの講演を行う。このほか、地域の優れた産品・サービスの販路を新たに開拓することを目指した「地域商社」の現状と課題の調査および「四国アライアンス」の四経連等からの委託による「新幹線とまちづくり」の共同調査も実施する。

以上に加えて、県内景気動向等については、一層適切な状況把握と分析を行う。

2. 調査・研究成果の積極的な提供

調査・研究した成果については、刊行物や講演会活動、マスメディアの活用、関係先への説明会開催等を通じて提供するとともに、各種審議会、委員会等の場で積極的に発信することによって、行政や民間の幅広い分野で有効活用されるよう努める。

3. 母体行、行政、大学、経済団体との連携

阿波銀行をはじめ経済界、行政、大学などの関係諸機関との連携を密にし、観光ビ

ビジネス活性化や企業のIT全般の活用推進を図るとともに、地域や企業が抱える課題の解決に取り組む。その他、徳島が抱える様々な課題に対し、従来と同様、それぞれ各方面と連携して取り組む。

4. 人材の活用

外部機関主催の各種講演会・研究会等の機会を積極的に活用し、研究員の知識や能力の向上を図るとともに、調査対象の分野に詳しい外部の人材を活用することによって、調査・研究内容のレベルアップを目指す。

5. その他

グループウェアの活用などにより、情報共有を推進する。

実施計画

1. 調査・研究事業

(1) 調査・研究テーマ

- ① ITを活用した中堅・中小企業の経営改革支援
- ② 徳島を四国観光の玄関口にする(4)
- ③ ワークেশョンの動向と今後の展望
- ④ 徳島県内の若年者雇用の現状
- ⑤ 徳島県内小・中学校の郷土愛醸成に向けて
- ⑥ 徳島でスタートアップ企業を増やすためには
- ⑦ 中小企業への人材紹介の取り組みと課題
- ⑧ 「地域商社」の現状と課題

(2) 四国アライアンス地域経済研究会（四国地銀4行の経済研究機関の共同調査）

- ① 大都市から徳島への人・企業の流れを増やしていくためには
- ② 新幹線とまちづくり

(3) 定例（継続）調査活動

- | | |
|---------------|--------------|
| ① 県内景況調査 | （毎月ヒアリング等） |
| ② 企業経営動向調査 | （四半期アンケート） |
| ③ ボーナス支給動向調査 | （夏季・冬季アンケート） |
| ④ 賃上げ・初任給動向調査 | （年1回アンケート） |
| ⑤ 新卒・中途採用計画調査 | （年1回アンケート） |

(4) 情報提供事業

- ① 行政等外部機関からの依頼による各種委員会等への委員派遣
- ② マスメディアを通じての情報提供
- ③ ホームページを通じた情報提供の一層の充実

(5) 徳島経済調査協議会の開催

当協議会は1992(平成4)年7月設立。毎年2回開催(昨年度はコロナの影響で1回、既往実績69回)。構成メンバーは、徳島県内における官民の主要18機関。

県内経済動向を幅広い角度から分析するとともに、地域の課題や活性化に関する意見交換を行い、各機関における事業や施策展開面での貢献を目指している。

(6) 徳島観光ビジネス推進研究会、観光ビジネスセミナーの開催

観光・交通・行政・阿波銀行などの関係諸機関と連携し、研究会やセミナーを開催しながら、観光ビジネス推進に向けた取組みを行う。今年も、引き続き徳島観光ビジネス推進研究会に設けたワーキンググループ(観光・交通・行政関係者などで構成)メンバー等と連携し、鳴門地区へのインバウンド客等の誘致に向けた検討を行う。

(7) ITまたはDX等のセミナーの開催

徳島県内の中堅・中小企業が、生産性の向上、新市場への参入、新商品の開発や働き方改革など具体的な行動を進め、経営を変革していくIT化やDXへの取り組みを後押しすることを目的として、阿波銀行等とも連携を強化しながら、これに関連するセミナーを開催する。

(8) eスポーツのセミナーの開催

昨今徳島県内で活発な動きを見せているeスポーツについて、東新町商店街の地域活性化およびeスポーツの「社会的意義」をより多くの人に知ってもらい、裾野を広げることで最終的に徳島県の「文化」として定着させることを目的に、まずは県内外から有識者を呼んで講演いただく。講演者は、今後銀行や県など関係者と相談のうえ選定する。

(9) とくしまマルシェ実行支援委員会

とくしまマルシェの継続発展に資するため、とくしまマルシェ実行支援委員会事務局として企画や情報発信等において運営事務局を支援する。

2. 研修事業

- (1) 外部主催の講演会・研修会、大学等への講師派遣
- (2) インターンシップの受け入れ

3. 出版事業

- | | |
|---------------------|----------|
| (1) 「徳島経済」 | (年2回) |
| (2) 「徳島経済レポート」 | (毎月) |
| (3) 「企業経営動向調査」 | (毎四半期) |
| (4) 「経済トピックス」 | (随時) |
| (5) 「徳島県の経済と産業」 | (毎年改訂) |
| (6) その他 (個別ニーズへの対応) | (随時) |

以 上